

種類別明細書(増加資産・全資産用)の記載例

令和〇年度

所有者コード		種類別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名		1枚のうち		
												竹原商事 株式会社		1枚目		
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 円	耐用年数	減価残存率	価額 円	課税標準の特例		課税標準額 円	増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01	1		外構工事	1	4	31	4	1,100,000	10					○		
02	2		プレス機	1	5	1	5	200,000	10					○		
03	2		集塵機	1	5	1	5	3,200,000	6					○	〇〇市より受入 附則155の特 例	
04	6		クーラー	1	5	1	8	330,550	6					○		
05																
06																
07																
08																
09																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
小計				4				4,830,550								

第二十六号様式別表  
(提出用)

今回申告の種類別明細書(別表1)の枚数及びページ数を記載してください。

課税標準特例資産等、価格の決定について必要な事項がある場合は記載してください。

記載の必要はありません。

資産の名称及び規格等を記載してください。

年号を数字で記入してください。  
3 昭和  
4 平成  
5 令和

記載の必要はありません。ただし、電算処理により全資産申告を行う場合は記載してください。

- 資産種類を数字で記入してください。
- 1 構築物
  - 2 機械及び装置
  - 3 船舶
  - 4 航空機
  - 5 車両及び運搬具
  - 6 工具器具及び備品

注意:「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。